

鹿児島県

団体部門

ぎょしょくふきゅうかくだいすいしんきょうぎかい

“いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会

生鮮釣りカツオ日本一プロジェクト



(好評であった カツオ一本釣りゲーム)



(食堂でのカツオ新メニューの販売)

取組概要

- 魚類市場関係団体や“いお・かごしま”協力隊(ランティアメンバー)が一体となり、魚食普及の取り組みを行っている。
- 2022年、本市場が生鮮釣カツオの水揚げ量日本一になったことをきっかけに、BONITO(和訳:カツオ)をチーム名とする鹿児島大学アメリカンフットボール部と連携した。
- 共同でデザインしたポロシャツなどのグッズ販売や関連イベントへの参加、カツオを使った新メニュー考案・開発を行った。

活動成果

- チームメンバー・スタッフを対象とした市場見学を実施し、漁業に携わる方々の様子、鮮魚の流通の仕組みなどを説明。また、主催イベントに参加してもらい、子ども向けのゲームを実施(大変好評であった)。
- 一緒にカツオの新メニューを考案・開発し、大学の学生食堂で有償提唱し、大勢の若い学生に対し、魚食、市場PR・周知を行うことができた。
- 以上、次世代の若い学生と連携活動を通じ、市場活性化を図ることができた。

“いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会

鹿児島県鹿児島市城南町37番地2

(事務局:魚類市場管理事務所内 Tel: 099-223-0310)

団体部門

かごしまけんりついちきのうげいこうとうがっこうのうぎょうかかじゅけんきゅうはん
鹿児島県立市来農芸高等学校農業科果樹研究班

サワーポメロで地域を元気に～高校生の挑戦



(晩柑の王様サワーポメロと
高校生開発のスイーツ)



(完成した商品が並ぶショーケースの前
でパチリ)

取組概要

- 地域特産の柑橘「サワーポメロ」の知名度向上に向け取組を実施。
- 見栄えが良くない果実をSDGsの視点から商品化。地元菓子店にレシピを提案、試作を繰り返す中からパンナコッタ等を商品化。
- ポスターやシール等を学生自ら試作し商品とサワーポメロの認知度向上を目指す。

活動成果

- 菓子店で新商品は1時間で完売。地域と連携した取組として生徒に達成感。地域の方からの感想等寄せられ、あらためて地域と連携した取組みの重要性を体感。
- 取組はラジオ中継や新聞でも報道され、県内でのサワーポメロ認知につながった。晩柑の王様とされる芳醇な香りと食感を伝える中から、栽培担い手の育成にもつなげて行きたい。